

















頸椎前方固定術 入院診療計画書


頸椎前方固定術を受けられる患者さんへ

	入院前	入院日～手術前日 (/)～(/)	手術当日(術前) (/)	手術当日(術後)	術後1日目 (/)	術後2日目 (/)
内服・注射	術前中止薬の確認をします  	看護師・薬剤師が持参薬を確認します 手術前日(22時)に下剤を内服してください 	9時出棟以外は、術前に点滴があります 	術後は、持続点滴と抗生剤の点滴があります	抗生剤の点滴が3回あります 朝から痛み止めの内服があります	
処置		ネームバンドの装着	血栓ができないように弾性ストッキング、フットポンプを着用します	創部に管を挿入します	管を抜きます 創部の消毒・ガーゼ交換	
検査	術前検査があります				血液検査があります 	
リハビリ		リハビリの診察、術前評価、総合実施計画書の発行			ベッドサイドでのリハビリ開始	リハビリ室でのリハビリ開始(PT・OT)
食事		常食(必要時治療食) 手術前日21時から絶食 24時から絶飲水です 		医師の許可があれば、飲水が出来ます 	朝から食事が開始になります 	
排泄			排便がなければ浣腸をします	手術室で尿の管を入れます		車椅子に乗れば抜去します
清潔		入浴できます 			シャワー浴開始するまで 全身清拭 3回/週 拭髪 2回/週 トイレに行くことができるまで 陰部の洗浄 毎日 をお手伝いします	 
安静度		制限はありません		ベッド上安静です ギャッジアップ30°まで可能です 	ベッドのギャッジアップ60° 	フィラデルフィアカラー装着して 端坐位・車椅子移動 ～歩行までできます
説明・指導	入院前 オリエンテーション 歯科受診を勧めます 	入院時オリエンテーション 術前オリエンテーション 手術の説明 麻酔科医の術前訪問 手術室看護師の術前訪問 があります		看護師がお手伝いして 体の向きを変えます 		

頚椎前方固定術 入院診療計画書

整形外科()病棟()号室 患者さま氏名 @PATIENTNAME 様 主治医 病名・症状

入院目的 手術内容 推定される入院期間 約(日・週・月間) 特別な栄養管理の必要性 有・無

	術後3日目	術後4・5日目	術後6～12日目	術後13日～19日目	術後20日～21日(退院)
処置	創部消毒・ガーゼ交換(適宜)				
検査	採血		レントゲン 採血 	CT 採血 	レントゲン 採血 
リハビリ	リハビリ室でのリハビリ (理学療法・作業療法)				最終評価 自宅退院の場合は退院時指導書の発行
食事	常食(必要時治療食)				
排泄	トイレでの排泄 				
清潔	抜糸まで 全身清拭 3回/週 拭髪 2回/週 をお手伝いします 			医師の許可が出ればシャワー開始 	
安静度	フィラデルフィアカラー装着して端坐位・車椅子移動 ～歩行までできます 				レントゲンを見てフィラデルフィアカラーを除去します
説明・指導	自力体位変換 (頚部の捻転禁止) 車椅子又は歩行指導 頚部カラーの着脱指導 創感染予防指導			退院説明(医師・看護師) 補助具(杖や歩行器)での 歩行が可能となればいつでも 退院できます 	

科大学病院 整形外科 2021.11.30改訂 承認番号21029-01

注1) 診療内容などは現時点で考えられるもので、今後検査などを進めていくに従って変更する場合があります。その場合は再度説明いたします。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです。

主治医署名	
主治医以外の担当者署名	

説明看護師署名	
受持看護師名	
リハビリ担当者署名	

上記の通り、診療計画について十分な説明を受けましたので同意します。

患者本人署名	
--------	--

親族又は代理人署名	
患者との続柄	

同意年月日 年 月 日